

小池としあき市政レポート 選挙直前特別号

平成31年4月5日発行

小池としあき 〒417-0001 富士市今泉 2305-5
TEL: 52-5453 FAX: 69-1129
ホームページ: <https://www.koike473.com/>
Email: koike473@ab.thn.ne.jp

正々堂々



2月定例議会の議論で、31年度に向け 注目すべき市政の動きを報告します！

市長の「31年度 施政方針」の中で、田子の浦港の津波対策として「第3波除堤の機能強化」に向けた事業着手が発表されました。

また、昨年11月議会で出された陳情を受け、「富士市中小企業等振興会議」で、小規模事業者の受注機会の増加に向けた調査・検討が始まりました。

■「田子の浦港の津波対策として『第3波除堤の機能強化』はどのように進めるのか？」

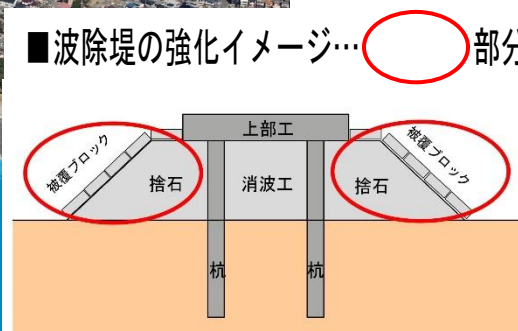
(市長)最大クラスの「レベル2の地震・津波」が来襲しても、既存の第3波除堤が破壊されないように、粘り強い(倒壊しにくい)構造とすることにより、港内への津波の流入量を減少させ、

- ・浸水面積を3/4に減らす
- ・住宅・事業所被害額を半減させる
- ・逃げるための時間をかせぐ

等の効果が期待できる。

県管理の港湾施設であることから、事業(工事)の実施主体を静岡県とし、31年度は基本設計を行い、財源を富士市が負担する形で進めていく。

※波除堤：後背域の港内部水面の静穏度向上を目的とする防波堤



■公共調達(市役所の物品購入)に関する「小規模事業者の受注機会の増加に向けた検討を求める陳情」を受け「中小企業等振興会議」で検討がスタート

■陳情の概要…「我々・小規模事業者の生の声を聞いて、調査・検討してくれ！」

●現状と課題

- ・価格面では太刀打ちできない全国チェーンの量販店が受注を重ねたり、技術面の対応ができない業者が価格だけで受注したりするので、結果アフターフォローの依頼は地元の我々専門店に連絡が入り対応することになる。しかし金額を請求できないような仕事が多く、困ることが多い(電気商業組合)
- ・市立図書館、学校図書館への図書納入は、特定の大手図書流通企業が独占の形でシステム、装丁等を管理運営しているため、市内書店の存続が危ぶまれている(図書納入組合)
- ・いわゆる準市内業者は、本来、市内に置く営業所等に従業員を配置し、実質的な営業活動をしていることが参加要件となるはずだが、形だけの営業所等で転送電話一本で対応している事業者もあり、要件の確認や違反があった場合の罰則措置もあいまいである(印刷業有志)
- ・また我々3つの業種以外の事業者からも同様の意見を聞くことがたびたびある。

●提案

- ・全面改訂した「富士市中小企業及び小規模企業振興基本条例」で設置した「富士市中小企業等振興会議」の中で地元小規模事業者の現状、課題について意見・要望を聞くとともに、例えば「(仮称)物品等の地元公共調達に関する調査検討部会」を設けるなどして、事業者の振興と物品等の適正な地元公共調達のあり方について調査検討すべきでは？

■陳情に対する市当局の見解

事業者の皆様から意見を伺うとともに、専門部会の設置を含めた調査等の進め方について振興会議委員の意見を伺い検討していく

見解一致

■議会(環境経済委員会)での討議と見解

これまでも一般質問で取り上げられているが具体的な取り組みが見られないので、財政局と調整し具体的な仕組みを作っていく必要がある。陳情者の願意に沿って意見を聞く機会を設けるべき等…市当局の見解を了承する

昨年11月議会で、市内の小規模事業者の皆様から出された陳情(私もサポートさせていただきました!)の審査を受け、3月14日に開催された「富士市中小企業等振興会議」(委員長:小豆川裕子常葉大学経営学部准教授)で、「公契約の状況について」が議題として採り上げられました。

今後、業種別に詳細な調査を進めていくことが決まり、検討が始まりました。

